

FAX操作ガイド

本書は、CS-7000、FAXボックス、プリンタ、スキャナを使用してFAXする手順や、 困ったときの対処について記載しています。



1	FAXの準備
2	送信する
3	受信する
4	原稿読み取りの設定
5	管理者向けの機能
6	付録

EPSON

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



セットアップガイド

CS-7000、プリンタ、スキャナ、各オ プションの設置や接続の手順について 記載しています。

セットアップを代理店に依頼される 場合は、本書をお読みになる必要は ありません。



FAX操作ガイド(本書)

CS-7000、プリンタ、スキャナ、FAX ボックスを使用してFAX機能を使う手順 や、困ったときの対処について説明して います。





クイックガイド

コピーとFAXの日常使用において役に立 つ情報をまとめて簡単に記載しています。 本ガイドは、本製品の近くに置いてお使 いください。



安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製 品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手 元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を 未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示 を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

▲ 空告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可



この記号は、分解禁止を示しています。



この記号は、濡れた手で製品に触れてはいけないことを示しています。



この記号は、製品を水に濡らしてはいけないことを示しています。



この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。



この記号は、アース接続して使用することを示しています。

安全上のご注意

∕≜警告



煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないで ください。

- 感電・火災の原因となります。
- すぐに電源スイッチをオフにし、電源ケーブルをコンセントから抜い て、保守契約店(保守契約されている場合)または販売店、またはエ プソンの修理窓口にご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでく ださい。

感電・火災の原因となります。

すぐに雷源スイッチをオフにし、雷源ケーブルをコンセントから抜き、 保守契約店(保守契約されている場合)または販売店、またはエプソ ンの修理窓口にご相談ください。



取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、感電などの事故のおそれがあります。



電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

- 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま使用しない
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 雷源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。



電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでくだ さい。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側 にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります。定格電圧 100V のコンセ ントに単独で差し込んでください。

⚠警告	⚠警告
表示されている電源(AC100V)以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。 プリンタの電源は別のコンセントから取ってください。	 破損した電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。 ・電源ケーブルを加工しない
 アースを接続しない状態で使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。 ・電源コンセントのアース端子 ・銅片などを650mm以上地中に埋めた物 ・接地工事(第3種)を行っている接地端子 感電防止のためアースを取り付ける場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。 ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。 	 電源ケーブルの上に重い物を載せない 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない 熱器具の近くに配線しない 電源ケーブルが破損したら、保守契約店(保守契約されている場合) または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
 次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 ・ガス管(引火や爆発の危険があります) ・電話線用アース線および避雷針(落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です) ・水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません) 	
添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでくだ さい。 感電・火災の原因となります。	
添付されている電源ケーブルを、他の機器に使用しないでください。 感電・火災の原因となります。	





本文中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いて いる文章は次のように重要な内容を記載しています。必ずお読みください。

▲ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能 性が想定される内容を示しています。



▲ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定さ れる内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、装置本体が損傷する可能性が想定 される内容、本システムが正常に動作しないと思われる内容、必ずお守りいただ きたいこと(操作)を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

<u>7</u> 関連した内容の参照ページを示しています。

もくじ

安全にお使いいただくために	1
記号の意味	1
安全上のご注意	1
本文中のマークについて	. 5
もくじ	. 6

FAX の準備

電源オン / オフ	7
電源をオンにする	7
電源をオフにする	8
スキャナとプリンタの電源をオフの状態で使用する	
モード(機能)を切り替える	9
FAX ボックスのみ装着されている場合	9
FAX ボックスとネットワークスキャニングボックスが装着されて	
いる場合	9
FAX 基本画面について	9
スキャナに原稿をセットする	
一般的な原稿についてのご注意	
原稿のセット方法	

送信する

FAX 番号を直接入力して送信する	12
相手先を指定する	
FAX を送信する(自動送信)	
短縮番号で送信する	14
短縮番号を直接入力して指定する方法	14
短縮番号の一覧から指定する方法	14
グループ番号で送信する	15
グループ番号を入力して指定する方法	15
グループ番号の一覧から指定する方法	15
オンフックダイヤルで送信する(手動送信)	16

受信する

自動受信する	
コピー中に FAX 受信したときは	
手動受信する(外付け電話機が接続されている場合)	20
オフフックダイヤルで手動受信する	
(外付け電話機が接続されている場合)	

ポーリング受信する	
オフフックダイヤルでポーリング受信する	
(外付け電話機が接続されている場合)	
印刷する用紙サイズについて	

原稿読み取りの設定

原稿のタイプに合わせて画質を調整する23	3
FAX の濃度(こく/うすく)を調整する24	1
片面原稿 / 両面原稿で読み取り面を切り替える 24	1

管理者向けの機能

短縮番号 / グループ番号を登録する	
短縮番号を登録する	25
グループ番号を登録する	
FAX の環境設定を行う	27
回線種別を設定する	
ダイヤル種別を設定する	
自局番号を設定する	
時刻を設定する	28
スピーカの音量を調節する	
送信について設定する	29
オートリダイヤルの回数を設定する	29
発信元記録のオン / オフ	29
受信について設定する	29
受信モードを選択する	29
外付け電話器の呼び出し時間を設定する	
出力用紙を設定する	
両面印刷のオン / オフ	
ポーリング受信のオン / オフ	
通信情報を確認する	
レポートを印刷する	
レポートを自動印刷する	
ジョブ情報を表示する	

付録

操作パネルにメッセージが表示されたら	. 33
FAX ボックスの基本仕様	. 34

FAX の準備

●電源オン / オフ	7
●スキャナとプリンタの電源をオフの状態で使用する	8
●モード(機能)を切り替える	9
● FAX 基本画面について	9
●スキャナに原稿をセットする1	0

電源オン / オフ

電源をオンにする

FAX ボックスの電源は、コピーシステムの電源より先にオンにしてください。コピーシステムより後にオンにすると、FAX ボックスが正常に動作しません。

FAX ボックス背面の [POWER] スイッチをオン())にします。



2 コピーシステムの電源をオンにします。 コピーシステムは、スキャナ→プリンタの順に電源をオンにします。



②プリンタ



③ コピーシステムがスキャナ、プリンタ、FAX ボックスのチェックを始めます。

チェックが完了すると、コピー基本画面が表示されます。

装着されているオプションやスキャナの機種により、画面の内容が異なる場合があり ます。



装着されているオプションや スキャナの機種により、画面の 内容が異なる場合があります。

画面を FAX モードに切り替えます。

FAX 基本画面が表示されたら FAX システムは正常に動作しています。

例) FAX ボックスのみ装着されている場合



例) FAX ボックスとネットワークスキャニングボックスが装着されている場合

①押して、



②押します

エラーメッセージが表示された場合は、以下のページを参照してください。 27 本書 33 ページ「操作パネルにメッセージが表示されたら」

電源をオフにする

FAX ボックス背面の電源スイッチをオフにします。



スキャナとプリンタの電源をオフの状態で使用する

コピーシステム(スキャナとプリンタ)の電源がオフの状態でも FAX ボックスの電源 がオンであれば、以下の処理を行うことができます。

機能	説明
送信待ちFAX の送信	 FAX ボックスのメモリに蓄積された送信待ち FAX を送信します。メモリには FAX 送信データを 20 件まで蓄積できます。 メモリに蓄積可能な送信データは以下の通りです。* 件数 : 最大 20 件(受信データが蓄積されていないとき) ページ数: 最大 699 枚(A4 白紙のとき)
FAXの自動受信	受信した FAX データは、FAX ボックスのメモリに蓄積されます。コピーユニット の電源がオンになると受信した FAX が自動的に印刷されます。 メモリに蓄積可能な受信データは以下の通りです。* ・ 件数 : 最大 100 件(送信データが蓄積されていないとき) ・ ページ数: 最大 699 枚(A4 白紙のとき)
外付け電話機とFAX の 自動切り替え	電話がかかってきたら、FAXボックスに接続されている外付け電話機を初めに呼び 出します。受話器を取らないでそのままにしておくと、FAXの自動受信に切り替わ ります。
レポート作成	通信記録などを FAX ボックス内のメモリに蓄積します。

*実際には送信/受信データの内容やサイズなどによって、件数やページ数がかなり少なくなる場合もあります。 例: A3 サイズの原稿を写真モードで送信する場合は、最大 10 ページ程度になります。

モード(機能)を切り替える

コピーと FAX を切り替える方法について説明します。

切り替え方法は、オプションのネットワークスキャニングボックスが装着されているかいないかにより異なります。

FAX ボックスのみ装着されている場合

[FAX 切替] ボタンを押すと、FAX 基本画面に切り替わります。

コピー基本画面





[コピー切替]ボタンを押すと、コピー 基本画面に切り替わります。

FAX ボックスとネットワークスキャニングボックスが装着されて いる場合

[モード切替] ボタンを押すと [モード選択] 画面が表示され、各モードに切り替える ことができます。FAX に切り替えるには [FAX] ボタンを押します。



FAX 基本画面について

FAX 基本画面について説明します。機能の詳細な説明は、参照ページをご覧ください。



スキャナに原稿をセットする

ここでは、スキャナへの原稿のセット手順について説明します。イラストは ES-9000H を使用しています。



 スキャナで取り込める原稿の条件や、原稿台よりも大きい原稿、本などの厚い 原稿のセット方法については、スキャナに同梱のスタートアップガイドに記載 されていますので、合わせてご覧ください(ES-9000Hの場合、製造時期によっ てはユーザーズガイドのみ同梱されています。この場合、ユーザーズガイドの 「使用できる原稿」に記載されていますので、そちらをご覧ください。)。

一般的な原稿についてのご注意

- 写真、印刷物など表面が平滑な原稿を使用してください。
- 貼り込みなどで表面に段差がある原稿を取り込んだ場合、段差のところに色にじみが生じることがあります。また、厚みのある原稿を取り込んだ場合も、にじみが生じることがあります。
- OHP シートを取り込む場合、白い背景に置いて原稿がはっきり見えるようにしておけば、取り込むことができます。
- 原稿の紙厚が薄い場合は、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りして取り込まれることがあります(黒い紙を原稿の裏側に重ねて取り込むと、改善できる場合があります)。
- ネガフィルムやポジフィルムなどの透過原稿を取り込むことはできません。
- 相手先のFAXにセットされている用紙のサイズ・方向によって、相手先での受信結果が異なります。大切な原稿を送信するときは、相手先での受信結果を確認してから送信することをお勧めします。
- FAX 送信時は、A3、B4、A4のいずれかのサイズで送信されます。



原稿のセット方法





A4、B5 サイズの場合

スキャナ正面に向かって横/縦どちらでもセットできます。







縦の場合は、読み取った画像を自 動的に90度回転して送信します。

② 原稿が動かないよう注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。

原稿カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。原稿が動くと、画像が斜めにFAX されてしまいます。



以上で原稿のセットは終了です。 この後は、操作パネルで設定をしてFAXを送信します。





以上で原稿のセットは完了です。 この後は、操作パネルで設定をして FAX を送信します。

送信する

● FAX 番号を直接入力して送信する	12
● 短縮番号で送信する	14
● グループ番号で送信する	15
●オンフックダイヤルで送信する(手動送信)	16

FAX 番号を直接入力して送信する

相手先を指定する

テンキーを使って相手のFAX番号を入力します。入力したFAX番号は、[宛先] に表示されます。

誤って入力した場合、[クリア] ボタンを押すと最後の1桁が消えます。1秒以上押し 続けると、入力したすべての番号が消えます。



ポーズを入力する

構内交換機を経由して外線に通信するときは「0」などの番号を入力して、先にダイヤ ルします。「0」をダイヤルした後で外線につながるまでしばらく時間がかかる場合が あります。その場合は、「0」の入力後に「ポーズ」ボタンを押して、ポーズ(-)を 入力します。ポーズを入力すると、「0」の後に約2秒間の待ち時間を入れてダイヤル します。

トーンを入力

ダイヤル回線をご使用時にプッシュ回線を利用した情報提供サービスを受けるときな ど、プッシュ信号を送る場合に[トーン]ボタンを押します。[トーン]ボタンを押す と[宛先]に[>]が表示され、[>]以降の番号はプッシュ信号でダイヤルします。



情報提供サービスを受けるときなど、詳細な方法については情報提供サービス 先にお問い合わせください。



短縮番号で送信する

よく使う FAX 番号を短縮番号として登録しておくと、短縮番号を入力するだけで簡単 に FAX することができます。 短縮番号の登録方法は、以下のページを参照してください。 27 本書 25 ページ「短縮番号を登録する」

短縮番号を直接入力して指定する方法

登録済みの3桁の短縮番号を直接入力して指定する方法を説明します。

🚹 [短縮 / グループ]ボタンを押します。

[短縮 / グループ番号入力] 画面が表示されます。



テンキーを使って3桁の短縮番号を入力します。

入力した短縮番号が [宛先] に表示されます。

[短縮 / グループ] ボタン、または操作パネルの[リセット] ボタンを押すと、入力した値が取り消されて FAX 基本画面に戻ります。



3桁の短縮番号を入力すると、自動的にFAX基本画面に戻ります。 上記の手順を繰り返すと複数の短縮番号を指定できます。

FAX 基本画面で [スタート] ボタンを押すと、指定した短縮番号に FAX が送信されます。FAX 送信の手順は、自動送信と同じです。
 ▲ 本書 13 ページ 「FAX を送信する (自動送信)」

短縮番号の一覧から指定する方法

登録済みの短縮番号を一覧の中から選択して指定する方法を説明します。

1 [宛先リスト] ボタンを押します。

[短縮番号選択] 画面になります。



2 指定したい短縮番号にカーソルを合わせて、[選択] ボタンを押します。 選択された短縮番号には [√] マークが表示されます。



[戻る] ボタンを押すと、FAX 基本画面に戻ります。



FAX 基本画面で [スタート] ボタンを押すと、指定した短縮番号に FAX が送信されます。FAX 送信の手順は、自動送信と同じです。
 ∠3 本書 13 ページ 「FAX を送信する (自動送信)」

グループ番号で送信する

複数の短縮番号をグループ分けし、グループ番号を宛先に入力するだけで一括して FAX 送信することができます。 グループ番号の登録方法は、以下のページを参照してください。 ∠☞ 本書 26 ページ「グループ番号を登録する」

グループ番号を入力して指定する方法

登録済みの3桁(*****と2桁の数字)のグループ番号を直接入力して指定する方法を説明します。

1 [短縮 / グループ] ボタンを押します。

[短縮 / グループ番号入力] 画面になります。



テンキーを使って3桁(*と2桁の数字)のグループ番号を入力します。

入力した短縮番号が [宛先] に表示されます。

[短縮 / グループ] ボタン、または操作パネルの[リセット] ボタンを押すと、入力した値が取り消されて FAX 基本画面に戻ります。



3桁のグループ番号を入力すると、自動的にFAX 基本画面に戻ります。 上記の手順を繰り返すと複数のグループ番号を指定できます。

FAX 基本画面で [スタート] ボタンを押すと、指定したグループ番号に FAX が送信されます。FAX 送信の手順は、自動送信と同じです。 との本書 13 ページ「FAX を送信する (自動送信)」

グループ番号の一覧から指定する方法

登録済みのグループ番号を一覧の中から選択して指定する方法を説明します。

[宛先リスト]ボタンを押して、[短縮番号選択]画面を表示させます。
 [短縮番号選択]画面で[グループ選択]ボタンを押します。
 [グループ番号選択]画面になります。



2 指定したいグループ番号にカーソルを合わせて、[選択] ボタンを押します。 選択されたグループ番号には「ノ]マークが表示されます。



[戻る] ボタンを押すと、FAX 基本画面に戻ります。

FAX 基本画面で [スタート] ボタンを押すと、FAX が送信されます。FAX 送信の手順は、自動送信と同じです。
 ∠ 本書 13 ページ 「FAX を送信する(自動送信)」



入力します

ポイント

┌── 本書 14 ページ 「短縮番号で送信する」

√⑦本書 15ページ「グループ番号で送信する」

宛先リスト

設定

宛先の指定は、短縮番号やグループ番号を利用できます。

うすく 000 000 こく

画質:標準

(読み取り:片面)

通信管理

089

⊛ (0) (%)

相手先と通信されたことを確認したら、[スタート]ボタンを押します。

原稿の読み取りが開始します。 読み取り終了後、FAXが送信されます。





 ADF を利用する場合は、1枚目の原稿の読み取り終了後、2枚目以降の原稿の 読み取りと FAX 送信が並行して行われます。

● ADF を利用しない場合、送信できる原稿は1枚のみです。

受信する

● 自動受信する	18
● 手動受信する(外付け電話機が接続されている場合).	20
● ポーリング受信する	21
● 印刷する用紙サイズについて	22

自動受信する

FAX を受信するとFAX ボックスのメモリにデータが蓄積され、受信が終わると印刷されます。

FAX を受信して印刷待ち状態の場合は、FAX 基本画面に受信した FAX の件数が表示 されます。

FAX を受信すると件数が表示されます



コピーシステムの電源がオフの場合でも、FAX ボックスの電源がオンであれば自動受信が行えます。受信したデータがメモリにある状態で、コピーシステムの電源をオンにすると受信データが印刷されます。

∠ 予本書8ページ「スキャナとプリンタの電源をオフの状態で使用する」

ボイント

外付け電話機が接続されていて [FAX/ 電話自動切替]を設定している場合は、外付け電話機を呼び出してから FAX に切り替わります。外付け電話機を呼び出す時間は [外付電話呼出時間] で設定されている時間になります。

 (2) 本書 29 ページ 「受信モードを選択する」

- FAX 送信中に受信した場合は、すべての送信待ちの FAX が送信終了後に受信 を開始します。
- FAX 受信中の受信状況は、[通信管理]の[ジョブ情報]でジョブ情報を表示して確認することができます。

∠͡͡͡ 本書 32 ページ「ジョブ情報を表示する」

- 受信中の FAX を中止したい場合は、操作パネルの [ストップ] ボタンを押します。[ジョブ情報] 画面が表示され、[中止] ボタンを押すと中止することができます。
- ∠Э 本書 32 ページ「ジョブ情報を表示する」

コピー中に FAX 受信したときは

操作パネルの表示がコピーモードのときに FAX を受信した場合は、「モード切替」ま たは「FAX 切替」ボタンが反転表示になり、FAX 印刷待ち状態になります。 ここでは、印刷待ち FAX の印刷方法について説明します。印刷方法は、FAX ボックス のみ装着されている場合と、FAX ボックスとネットワークスキャニングボックスが装 着されている場合で異なります。



コピーモードのときに、FAX の各種管理レポートを自動印刷する場合も「モー ド切替]または「FAX 切替]ボタンが反転表示になります。同様の手順で印刷 してください。

FAX ボックスのみ装着されている場合

[FAX 切替] ボタンを押します。

FAX 基本画面に切り替わり、受信した FAX が自動的に印刷されます。



	以下の状態の場合も受信した FAX が自動的に印刷されます。
(\mathbf{i})	• FAX 印刷待ち状態のまま、操作パネルで約3分以上何も操作しな

- FAX 印刷待ち状態のまま、操作パネルで約3分以上何も操作しなかった場合
- ポイント • 節電モードのとき、FAX 印刷待ち状態になった場合

FAX ボックスとネットワークスキャニングボックスが装着されている場合

[モード切替] ボタンを押します。

「モード選択」画面が表示されます。

押します――	モード切替		Iビーできます	
	188	% ^{等倍}	自動用紙	
	[] 縮小	☑ 拡大	用紙選択	部
			原稿夕	イプ: 印刷物
	(うすく []	00 0 00 =	:<) (目片)	┓→片面副
	色調神	甫正	応用:	יצ–

「蓄積文書印刷」ボタンを押します。 2

受信した FAX が自動的に印刷されます。





ポイント

以下の状態の場合も受信した FAX が自動的に印刷されます。

- FAX 印刷待ち状態のまま、操作パネルで約3分以上何も操作しなかった場合
- 節電モードのとき、FAX 印刷待ち状態になった場合



ポーリング受信する

ポーリング受信とは、こちらから相手先へ電話をかけて FAX を受信します。ポーリング機能を使った情報提供サービスを利用するときなどに使います。

FAX 基本画面の[設定]ボタンを押し、[設定メニュー選択]画面で[受信設定]ボタンを押します。



2 [ポーリング受信]の[ON]ボタンを押して、[戻る]ボタンを押します。
[設定メニュー選択] 画面で[戻る]ボタンを押します。

FAX 基本画面に戻ります。



宛先を入力して、[スタート] ボタンを押します。 ポーリング受信が開始します。



オフフックダイヤルでポーリング受信する (外付け電話機が接続されている場合)

外付け電話機で相手先と通信を確認してから、受信することができます。

FAX基本画面の[設定]ボタンを押し、[設定メニュー選択]画面で[受信設定]ボタンを押します。



[ポーリング受信]の[ON]ボタンを押して、[戻る]ボタンを押します。 [設定メニュー選択] 画面で[戻る]ボタンを押します。

FAX 基本画面に戻ります。



3 外付け電話機から相手先へ電話をかけます。

操作パネル上では以下の画面になります。

モード切替 外付け電話	使用中です
宛先	
オンフック 「短縮/ グループ	->) (ポーズ) (クリア)
宛先リスト	画質:標準
うすく 000 000 こく	読み取り:片面

通信を確認後、[スタート] ボタンを押し、以下の画面が表示されたら [ポーリング] ボタンを押します。

ポーリング受信が開始します。



外付け電話機の受話器を元に戻します。

印刷する用紙サイズについて

受信した FAX は、A3、B4、A4、B5 サイズの用紙に印刷できます。 受信した FAX の用紙サイズが出力用紙と合わない場合は、以下のように受信データを 縮小・回転・分割して印刷します。 出力用紙は、[受信設定] メニューの [出力用紙] で設定できます。 ∠3 本書 30 ページ [出力用紙を設定する]



は用紙サイズです。
 は印刷範囲です。
 ※縮小:用紙サイズに合わせ、縮小して印刷します。
 ※回転:用紙サイズに合わせ、90度回転して印刷します。
 ※分割:2枚の用紙に分割して印刷します。

原稿読み取りの設定

● 原稿のタイプに合わせて画質を調整する	23
● FAX の濃度(こく / うすく)を調整する	24
● 片面原稿 / 両面原稿で読み取り面を切り替える	24

原稿のタイプに合わせて画質を調整する

きれいに FAX を送信するために、スキャナにセットした原稿のタイプを設定します。 原稿に合わせた最適な取り込みと FAX 送信を行います。

[標準	標準的な画質でFAX 送信します。		
	精細	モアレ(網目状の陰影)除去と背景除去機能を有効にしてコピーします。雑誌やカタログなどで、モアレを除去し背景を白くしたい場合などに有効です。		
	高精細	小さい文字や図、細い線などがある原稿をFAX する場合に有効です。他の画質での FAX に比べ、FAX スピードは遅くなりますが、より細密な FAX 送信が行えます。		
	写真	銀塩写真(カメラで撮影して現像した写真)をFAX 送信するときに設定します。薄い色から 濃い色までを忠実に再現し、モアレ除去も同時に行い写真をきれいに FAX 送信することがで きます。		

[画質] ボタンを押します。

[画質] ボタンには、現在選択されている画質が表示されています。



2 設定したい画質のボタンを押します。

画質のボタンを押すと、設定が有効になり、FAX 基本画面に戻ります。





24 - 原稿読み取りの設定

管理者向けの機能

本章は、コピーシステムの管理者の方がお読みください。

● 短縮番号 / グループ番号を登録する	25
● FAX の環境設定を行う	27
●送信について設定する	29
●受信について設定する	29
● 通信情報を確認する	31

短縮番号 / グループ番号を登録する

短縮番号 / グループ番号の登録手順について説明します。

FAX 送信 / 受信ジョブや各種レポート印刷待ちの場合は、短縮番号 / グループ 番号の登録はできません。すべてのジョブが終了してから登録してください。

短縮番号を登録する

FAX 基本画面で [宛先リスト] ボタンを押します。 [短縮番号選択] 画面が表示されます。短縮番号が1件も登録されていない場合は「登録されていません」と表示されます。





登録したい短縮番号にカーソルを合わせて、[選択] ボタンを押します。

選択された短縮番号には [✔] マークが表示されます。 この操作をくり返して、グループに短縮番号を登録します。



3 登録が終了したら、[決定] ボタンを押します。

グループに短縮番号が登録され、元の画面に戻ります。



FAX の環境設定を行う

FAX システムの管理者向けの機能として、FAX 機能の基本的な設定を行います。 操作パネルの[管理者モード] ボタンを押してから、以下の手順で開始します。



回線種別を設定する

電話回線の種類を設定します。

[加入電話回線] を押す	一般加入電話回線を使って通信します。(工場出荷時設定)
[自営構内回線] を押す	自営構内回線を使って通信します。自営構内回線とは、構内電話交換機(PBX) を使用して、会社などの内線同士の電話接続のほか、公衆回線との電話接続 が行える回線です。



ダイヤル種別を設定する

プッシュ回線かダイヤル回線かを設定します。

[プッシュボタン] を押す	プッシュ回線(トーン)でダイヤルします。(工場出荷時設定)
[10PPS]*を押す	低速ダイヤル回線(10PPS)でダイヤルします。
[20PPS] [*] を押す	高速ダイヤル回線(20PPS)でダイヤルします。

* PPS (Pulse Per Second) とは、ダイヤル速度の単位です。



自局番号を設定する



時刻を設定する

FAX ボックスに内蔵されている時計の時刻を設定します。 入力します → ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ※ ⑩ ⑨ ↓ 入力後 押します ★ 定 ★++>セル #すと、カーソルが 左右に移動します。

スピーカの音量を調節する

FAX ボックス内部のスピーカから聞こえるブザー音などの音量を調節します。

		[小さく]	[大きく]
スヒ	ピーカ音量	音量が小さくなります。	音量が大きくなります。



送信について設定する

オートリダイヤルと発信元記録の設定を行います。

オートリダイヤルとは、相手先が話し中でつながらなかったり、送信中のエラーで正しく送信できなかったときにダイヤルを自動的にくり返す機能です。

送信設定は、FAX 基本画面の [設定] ボタンを押し、[設定メニュー選択] 画面で [送 信設定] ボタンを押して始めます。



オートリダイヤルの回数を設定する

オートリダイヤルを行う回数を設定します。オートリダイヤルを行わない場合は 0 回 に設定します。



発信元記録のオン/オフ

FAX を送信するときに発信元記録(年月日 / 曜日 / 時間 / 自局電話番号 / ページ)を 付けるか、付けないかを設定します。

発信元記録の [ON] を押す	発信元記録を付けます。
発信元記録の [OFF] を押す	発信元記録を付けません。(工場出荷時設定)

受信について設定する

FAX 受信に関係する設定が行えます。

受信設定は、FAX 基本画面の [設定] ボタンを押し、[設定メニュー選択] 画面で [受 信設定] ボタンを押して始めます。



受信モードを選択する

FAX ボックスに外付け電話を接続している場合、電話がかかってきたときの受信モードを選択できます。

[FAX/ 電話自動切替] を押す	外付け電話を初めに呼び出します。受話器を取らないでそのままにしておく と、自動的にFAX に切り替わります。FAX に切り替わるまでの時間は、[外 付電話呼び出時間] で設定します。
[FAX 専用]を押す	かかってきた電話はすべて FAX で受信します。
[電話専用] を押す	かかってきた電話はすべて外付け電話器で受信します。



外付け電話器の呼び出し時間を設定する

受信モードを [FAX/ 電話自動切替] に設定している場合、外付け電話器から FAX に呼び出しを切り替えるまでの時間を設定します。



出力用紙を設定する

FAX を印刷する際、どの用紙カセットの用紙に印刷するかを設定します。[自動用紙] を選択すると、印刷する用紙がセットされている用紙カセットを MP カセット→用紙 カセット 1 →用紙カセット2 →用紙カセット 3の順に自動検知します。



両面印刷のオン / オフ

FAX を印刷する際、両面印刷する / しないを選択します。LP-9500C/LP-9500CZ で 両面印刷する場合は、オプションの両面印刷ユニットが必要です。



ポーリング受信のオン / オフ

ポーリング受信を行う場合に [ポーリング受信] を [ON] にします。



ポーリング受信の詳細については、以下のページを参照してください。 27 本書 21 ページ「ポーリング受信する」

通信情報を確認する

通信結果や短縮番号・機能設定などの通信情報を印刷して確認できます。 ここでは、通信情報の確認方法と設定について説明します。



レポートを印刷する

[通信管理レポート]を押す	通信管理レポートを印刷します。
[短縮登録リスト] を押す	登録されている短縮番号の一覧を印刷します。
[機能設定リスト]を押す	各設定項目の設定内容の一覧を印刷します。

印刷しない



レポートを自動印刷する



[通信管理レポート]	[ON] を押す	通信管理記録が一定量になると自動的に通信管理レ ポートが印刷されます。
	[OFF] を押す	通信管理記録は手動でのみ印刷されます。
[送信レポート]	[ON] を押す	FAXの送信が終了すると自動的に送信レポートが印刷 されます。
	[OFF] を押す	送信レポートは自動で印刷されません。
	[エラー時のみ] を押す	FAX の送信中にエラーが発生した場合にのみ送信レ ポートが自動的に印刷されます。
[同報レポート]	[ON] を押す	相手先を複数指定して FAX 送信した場合、FAX の送 信が終了すると自動的に送信レポートが印刷されま す。
	[OFF] を押す	相手先を複数指定してFAX送信した場合の送信レポートは自動で印刷されません。
	[エラー時のみ] を押す	相手先を複数指定して FAX 送信した場合、FAX の送 信中にエラーが発生したときにのみ送信レポートが自 動的に印刷されます。



ジョブ情報の表示順

送信ジョブおよび受信ジョブが存在する場合は、送信ジョブ→受信ジョブの順で画面 が切り替わります。送信ジョブおよび受信ジョブが複数存在する場合は、以下の順番 で切り替わります。



ジョブを中止する

[ジョブ情報表示] 画面で操作パネルの [ストップ] ボタンを押すと、表示中のジョブ を中止することができます。

付録

● 操作パネルにメッセージが表示されたら	33
● FAX ボックスの基本仕様	34

操作パネルにメッセージが表示されたら

コピー中に何らかの問題が発生した場合、CS-7000の操作パネルにメッセージが表示 されます。このときは、次のように対処してください。

操作パネル表示	対処
ただいま印刷できません ストップボタンを押して しばらくお待ちください	FAX 印刷中、またはコンピュータから印刷中はプリンタを使用でき ません。[ストップ] ボタンを押し、印刷が終わってから処理を行っ てください。
印刷する情報がありません ストップボタンを押してください	FAX 通信が行われていないため、レポートに印刷する項目がありま せん。[ストップ]ボタンを押し、処理を中止してください。
受信中は送信できません ストップボタンを押してください	[ストップ] ボタンを押し、FAX 受信が終了してから送信を行ってく ださい。
 FAX エラー発生 回線エラー エラーコード XXX-XXX ストップボタンを押してください FAX エラー発生 読み取りエラー エラーコード XXX-XXX ストップボタンを押してください FAX エラー発生 印刷エラー エラーコード XXX-XXX 	 [ストップ] ボタンを押してから、以下について確認してください。 相手先 FAX 番号が正しいこと 電話回線が正常に通信していること 交換機などが設置されている場合は、交換機に問題がないこと 通信管理レポートを印刷し、問題がないこと メッセージが繰り返し表示される場合は、本機を購入した販売店 または保守サービス実施店へご連絡ください。
ストップボタンを押してください FAX エラー発生	「ストップ]ポタンを押し、送信処理や受信処理によるメモリ容量不
メモリフル エラーコード XXX-XXX ストップポタンを押してください	足が解消するまで待ってから、再度操作してください。
FAX エラー発生 データ転送エラー エラーコード XXX-XXX ストップボタンを押してください	[ストップ] ポタンを押してから、再度操作してください。メッセー ジが繰り返し表示される 場合は、本機を購入した 販売店または保守 サービス実施店へご連絡ください。

操作パネル表示	対処
FAX エラー発生 サービスコールエラー エラーコード XXX-XXX システムの電源を再投入してください	①本製品の電源を一度オフにし、再度オンにします。 ②正常に復帰したら、再度操作してください。 正常に復帰しない場合は、FAX ボックスの故障が考えられます。お買い求めいただいた販売店または、保守サービス実施店にご相談ください。
FAX エラー発生 通信エラー FAX ユニットの電源再投入後 ストップボタンを押してください	
FAX エラー発生 モデルエラー バージョンが異なります システムの電源を再投入してください	
FAX エラー発生 フェータルエラー システムの電源を再投入してください	
 FAX ワーニング発生 診断ワーニング 診断コード XXX-XXX ストップボタンを押してください 処理は続行します 	

FAX ボックスの基本仕様

仕様、外観は予告なく変更することがありますのでご了承ください。 ここには、FAX ボックスの基本仕様を記載してあります。プリンタ、スキャナの基本 仕様については、それぞれの製品に同梱の取扱説明書を参照してください。

型番:CSFAX1 機種名:EU-75

FAX 性能

項目	性能
対応回線	PSTN(加入電話回線)、PBX(自営構内回線)
通信速度	33600/31200/28800/26400/24000/21600/19200/16800/14400/12000/ 9600/7200 /4800/2400 bps
プロトコル	G3、G3ECM、スーパー G3
受信走査線密度	400 × 400dpi, 200 × 200dpi, 200 × 100dpi, 16 × 15.4dot/mm, 8 × 15.4dot/mm, 8 × 7.7dot/mm, 8 × 3.85dot/mm
送信走査線密度	400 × 400dpi, 200 × 200dpi, 200 × 100dpi
送受信画像	モノクロ
画像圧縮方式	JBIG、MMR、MR、MH
最小伝送時間	0/5/10/20/40 ms
伝送時間	約2秒 (ITU-T No.1、8×3.75, JBIG, 33.6k) 約3秒 (ITU-T No.1、8×3.75、MMR、33.6k) 約6秒 (ITU-T No.1、8×3.75、MMR、14.4k) 約10秒 (ITU-T No.1、8×3.75、MMR、9.6k)
受信用紙サイズ	A3、B4、A4、B5
送信用紙サイズ	A3、B4、A4

機械性特性

外形寸法	幅 443 ×奥行き 230 ×高さ 47mm (取り付け金具装着時)
プリンタ接続方法	専用 I/F カードと USB ケーブルにより接続
重量	約2.5kg(ケーブル類、取り付け金具は除く)

電気的特性

電源	AC100V、50/60Hz
直流抵抗値	279Ω
消費電力	最大動作時 14Wh/ 待機時 12Wh

適合規格

EMI 規格	VCCI クラス A
電源高調波	国内高調波抑制ガイドラインに適合
JATE	電気通信端末機器適合認定

システム環境条件

温度	動作時:10~35℃ 保存時:-20~60℃(非結露)
湿度	動作時:20~80% 保存時:15~85% (非結露)

信頼性

MTBF(平均故障間隔) 約5 年(一次電池寿命による)

使用条件

塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にホコリの多いところは避けること
照度	直射日光は避けること

MEMO

EPSON ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。 Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueTypeは Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその 他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。 その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび 技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。 また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがありま す。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたし ましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
 (関連法律)
 刑法
 第148条、第149条、第162条
 通貨及証券模造取締法
 第1条、第2条 など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準 ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について -注意-

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制競技会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報 技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。 この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが 考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

ご注意

- ①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、 またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に 起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、 それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねます のでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

©セイコーエプソン株式会社 2003

EPSON

●エプソン販売のホームページ [I Love EPSON] http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

Cクーシュ・エブソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

- 修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141(全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。 *新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電 会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	受付電話 365日受付可	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同右	098-852-1420

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。 *予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

【受付時間】月曜日~金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

- ●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。 札幌(011)222-7931 仙台(022)214-7624 東京(042)585-8555 名古屋(052)202-9531 大阪(06)6399-1115 広島(082)240-0430 福岡(092)452-3942 【受付時間】月~金曜日9:00~20:00 土曜日10:00~17:00(祝日を除く)
- ●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。 (042)585-8444【受付時間】月~金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
- ●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
- 札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305
- ●スクール (エプソンデジタルカレッジ) 講習会のご案内 東京 TEL(03)5321-9738 大阪 TEL(06)6205-2734 【受付時間】月曜日~金曜日9:30~12:00/13:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) *スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿	〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F 【開館時間】月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)	都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F 日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日る)
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F 【開館時間】月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)	市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F 日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日3)

MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。 ▶ カンタンな質問に答えて

インターネットでアクセス!	http://mvepson.i-love-epson.co.i	da/

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。 ●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2002, 2, 28 (B)

会員登録。



S

改訂履歴

Ver.	改訂内容		日付
00	ALL	新版	2003.4.16